



万歳や腕り扱子れふりもせん
 妻とふらばはるくく弱壽子
 氣那けりも木根り造りぬ川柳
 青真ひ帯こけんや妻る雪
 糸拵ふりも皮の赤りれれさ
 赤とけて月かりさふはく
 こほし梅神たはる鶏もま
 雪雲こほるおのすくう南
 雪とけやあつし藤もなま
 公何とあらむかきすく
 ぬさ藤りも妻のひくく
 折柴山子もせりかくん名
 雉子れ果りけりもやわ
 新歳も服乃ふくもし
 大さくもせり遠る那し妻此
 ねまもて舞お徳々の又雪
 何とけりも花司や茶す
 青柳やよりさくぬれ
 ち梅の夕元徳き二日
 菜のさりもさしつ
 眼もさるあまもさる梅か
 志望の吉まはくや今
 有の力り濃るさるり
 三月とせり善く妻
 ちけり風くく梅れ
 月落りちるもさる梅
 はつ鳥ひるもさるなり
 つまや片より提る塗上
 赤土り古りもさる花
 梅さ入ともさる形れ
 梅乃蒼雪つし
 梅の月夜あま

麟二 鳳眉 清風 春雄 狂齊 鳳二 魯春 關因 為信 止山 知新 竹林 曉山 鳳臺 蛙水 楠南 雪実 子英 松堂 渭水 硯壽 子逢 箕山 五石 醉樓 湖柳 現瓠 五全 在月 梅室 眉白

